▶元々月極めで貸し出されていた大阪・十三の駐車場

単位で月極め駐車場や個人宅の車庫にネット予約でできるサービスを2014年から展開し、現在4410カ所運営している。オーナーは初期費用が一切かからず金額設定については同社が周辺の時間

海外投資家向け情報ポータルを開設

ウシジマ 不動産専門から脱却

不動産売買仲介のウシジマ(東京都渋谷区)は7日、海外投資家向けサイト「楽投!」をリニューアルオープンした。新名称は「finfin(フィンフィン)」

同サイトは、海外投資家向けに日本のサービス・施設に関するコラムを配信するポータルサイト。旅行や文化・芸術、不動産、医療、教育など分野は多岐にわたる。日本語学校に通う留学生の体験談や国内観光地の取材記事などを配信する。

もともと一部アジアと国内投資家を対象に全国の不動産情報を紹介するサイトを営んでいたが、対象エリアとサービスを広げることで新たな需要を掘り起こす。名称を英語表記に変えたのも、多くの外国人になじみを持たせるためだという。

3年前に海外事業部を設けた同社は、今後海外拠点を増設する。今年度はシンガポール、カナダ、北京などを予定している。従来は台湾、香港、上海の3拠点だった。グローバル展開を加速させていく。

▲サイトトップ画像

オーダーメイ

NENGO 設計段階

「仕立てる賃貸」と名付けられたこのリノベーションは、建築や大規模修繕を手掛けるNENGO(神奈川県川崎市)によるもの。「自分の部屋を自分で作る」という考えのもと、床のフローリング材と壁の色を入居者

一般的なリノベとの最大の違いだ。オーナーが投資費用を決め、設計・施工やリーシング等を同社が担う。同マンションでは今年1月から入居募集を開始し、現在、全29戸の約半数に申し込みが入っている。募集と改装を同時進行で進めていき4月までに全室の改装を終える予定だ。

「自分で作った空間は気持ちよく過ごせるはず」と、同社・中村彰ゼネラルマネージャーは話す。空室対策としての目的もあるが、設計段階で入居者の希望を盛り込むことで、入居期間の長期化や賃料の向上も見込める。表層の改装にとどまらず、建物が残る限り付加価値を維持できるリノベーションを目指す。

ホープハウスシステム 診断のタイミ

大規模修繕を手掛けるホープハウスシステム(大阪府豊中市)は2月23日、オーナー向けに「繁忙期だからこそ!快適安全な住まいづくり」と題したセ

で開催。53人

第一部は「

見た!賃貸

おたすけ法

を弁護士法

ssoci

京都新宿区)

護士が事例

件の老朽化

害賠償につ

滞納、立ち

方などにつ

た。第二部

壁劣化!定

賃貸不動産オーナー向け経営情報誌

家主と地

頭集 巻特 へそくりマダムが年間360万円稼ぐ 空き家投資の面